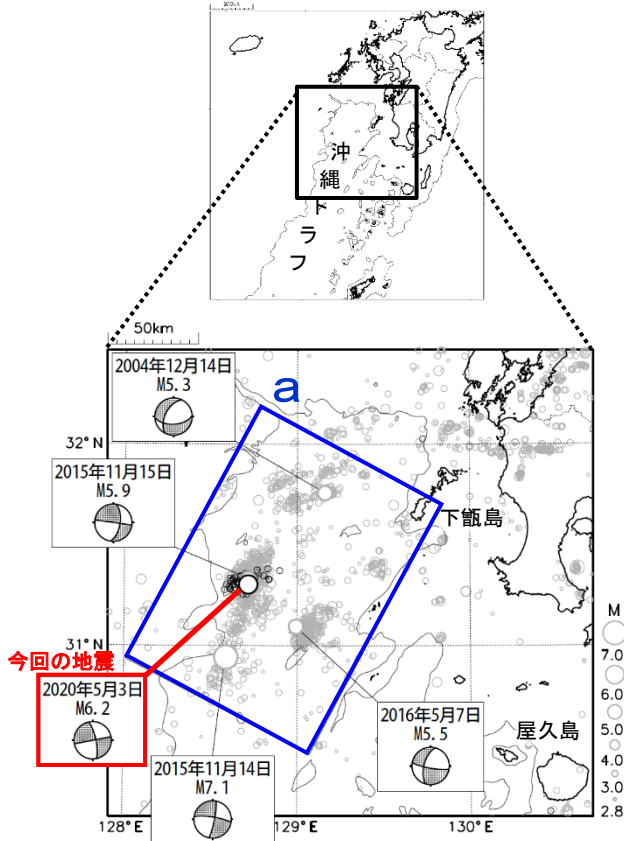


## 5月3日 薩摩半島西方沖の地震

震央分布図  
 (1997年10月1日～2020年5月31日、  
 深さ0～30km、 $M \geq 2.8$ )  
 2020年5月の地震を濃く表示、  
 図中の発震機構  
 構解はCMT解、  
 図中の細線は水深500mを示す

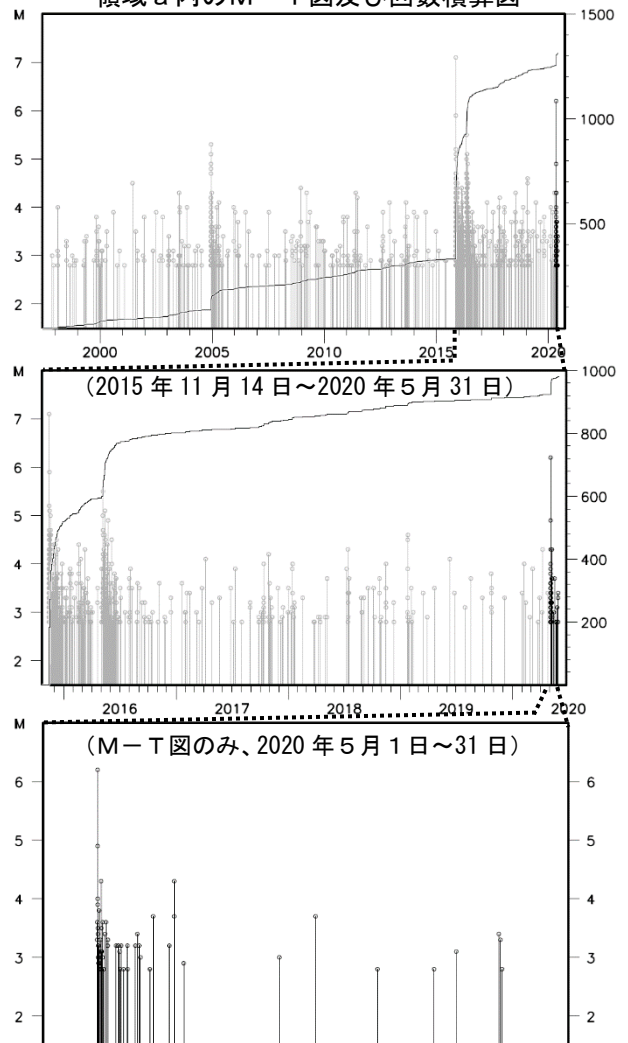


2020年5月3日20時54分に薩摩半島西方沖の深さ10km (CMT解による) でM6.2の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。発震機構 (CMT解) は北西-南東方向に張力軸をもつ横ずれ断層型である。この地震の後、1週間程度やや活発な地震活動が見られた。

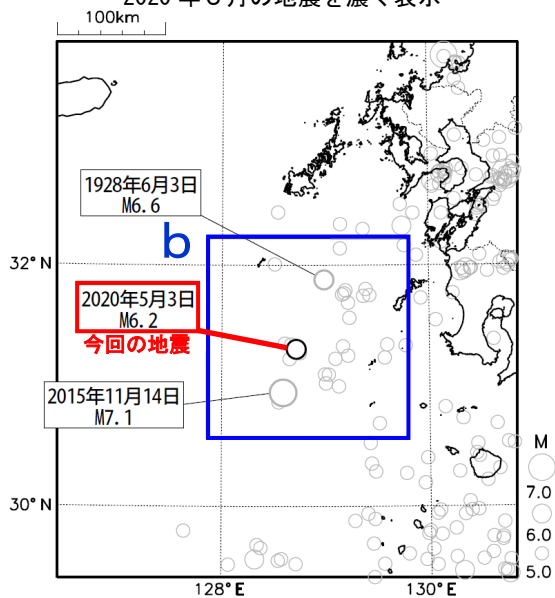
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域a) では、M4.0以上の地震が時々発生している。2015年11月14日にはM7.1の地震 (最大震度4) が発生し、鹿児島県の中之島で30cmの津波を観測している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震活動周辺 (領域b) では、1928年6月3日にM6.6の地震 (最大震度5) が発生している。

領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図  
 (1919年1月1日～2020年5月31日、  
 深さ0～90km、 $M \geq 5.0$ )  
 2020年5月の地震を濃く表示



領域b内のM-T図

